

令和 6 年

第 2 0 回 教 育 委 員 会 会 議

議案第 3 8 号

秋田県教育委員会

る条例（昭和二十八年秋田県条例第五十九号）の一部改正に伴い、秋田県以外の地域に在勤する職員の寒冷地手当の額を改定する必要がある。これが、この規則案を提出する理由である。

市町村立学校職員の給与等に関する規則の一部を改正する規則案要綱

1 改正理由

市町村立学校職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例（令和6年秋田県条例第71号）による市町村立学校職員の給与等に関する条例（昭和28年秋田県条例第59号。以下「条例」という。）の一部改正に伴い、秋田県以外の地域に在勤する職員の寒冷地手当の額を改定する必要がある。

2 改正内容

条例の一部改正による秋田県内に在勤する職員の寒冷地手当の額の改定状況を勘案し、秋田県以外の地域に在勤する職員の寒冷地手当の額を引き上げることとする。（第71条関係）

3 施行期日等

- (1) この規則は、公布の日から施行することとする。
- (2) この規則による改正後の市町村立学校職員の給与等に関する規則の規定は、令和6年4月1日から適用することとする。